

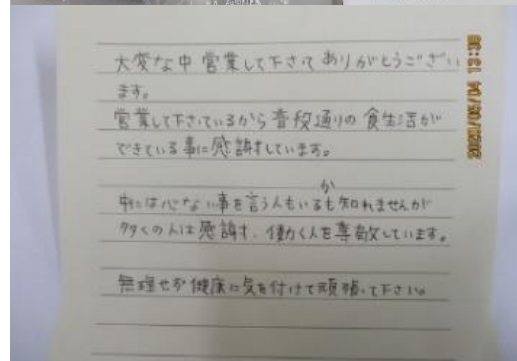
本部住所	〒420-0031 静岡市葵区呉服町 1-3-14
県本部 TEL・FAX	TEL 054-272-6811 FAX 054-272-6971
代表者名 (設立)	執行役員・しずおか県本部長 飯田 知男 (2013年3月21日)
組合員数・事業高(しずおか)	54万3,995名・581億6,549万円
ホームページアドレス	http://www.ucoop.or.jp/

【2020年度活動報告】

経営基本方針に基づく主な取り組み

【指針1. 組合員の立場で実践できる、人と組織をつくります。】

- (1) 2020年3月には、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響から、一時、宅配需要が高まり、物流・配送機能がひっ迫しましたが、現場と本部で働く全員が力を合わせ、「注文いただいた商品を欠品・遅配なくお届けする」ことに取り組みました。しかしながら一部商品については欠品を発生させ、ご迷惑をおかけいたしました。一方、組合員の皆さんやそのご家族から「こんな時に商品を届けてくれてありがとう」「お体に気を付けてがんばって」といった励ましの声や手紙などをいただきました。このことが、働く職員の励みや組合員のお役に立っているという実感となり、職員・パート職員一人ひとりの成長につながっています。
- (2) 例年10月～11月に開催している「ユーコープ 秋の感謝祭」は、インターネットや郵送など、ご自宅から参加できる新しい生活様式に合った方法で10月から1月に開催しました。「新商品のお試し企画」「ユーコープの事業や活動を知ってもらうクイズ」「お笑い芸人によるエンカル消費漫才」など多彩な7企画を開催し、延べ3,916名とこれまで以上に多くの方に参加いただきました。



【指針2. 組合員の期待に事業で応え、事業構造の改革を進めます。】

- (1) インターネット注文サイト「eふれんず」を利用した注文が急増しました。また、9月には、おうちCO-OPの注文アプリ「ポッケアプリ」に、「リピ注文」やポイントの使用と残高確認ができる機能が追加し、より使いやすくなりました。
- (2) 配送体制を安定させ、配送品質の向上や定時間帯配送の実現などを目的に、2020年7月1週(2020年6月29日)配達分より、宅配サービス料を改定しました。
- (3) 静岡県内の店舗では城北店(静岡市葵区)を改装しました。入口付近の配置を変更して通路幅を広げ、ベビーカーやカートでも買い物しやすくなりました。



(4) 新型コロナウイルス感染症の影響で飲食店が休業し、静岡市で栽培している生わさびが販売場所を失っていることを知り、静岡県の17店舗で「生わさび」を1本199円(例年780~980円位)で販売し、生産者を応援しました。2020年5月下旬から2週間にわたりおすすみを続け、1,200本を超えるご利用をいただきました。



(5) ながさき南部生産組合と240名の組合員が、オンラインで産地交流をしました。

長崎県南原市内の新玉ねぎとトマトの畑をご自宅のパソコンなどで見学いただきながら、生産者の土づくりのこだわりやレシピ紹介、その場で寄せられた質問への回答など行いました。



(6) 2020年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、家庭で食事をする機会が増え、おうちCO-OP・店舗ともに例年を超える多くのご利用をいただきました。そこで、組合員の皆さんに感謝の気持ちを込めて、2020年3月21日~2021年1月20日のおうちCO-OP・店舗ご利用合計金額に対して、0.5%のポイント還元を3月度に実施しました。



【指針3. 社会的役割を發揮します。】

(1) 例年8月に1カ月間全店舗で実施している夏のフードドライブは実施を前倒しし、7月より2カ月間取り組みました。また、1月に実施した冬のフードドライブでは、世の中の関心の高まりを受け、過去最高となる約5トンの食品を組合員の皆さんから直接お寄せいただきました。

(2) 新型コロナウイルス感染症の影響により増加した生活支援を必要とする方の一助となるよう「新型コロナウイルス緊急支援募金」に取り組みました。組合員より約1,298万円の募金をお寄せいただき、神奈川・静岡・山梨県の各地域で支援活動に取り組む団体に寄付しました。【写真左下は静岡県共同募金会からの表彰状】

(3) 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため地域でのイベントを自粛する中「今、私たちにできることはないか」という想いから、6月に洗って使える布マスク224枚をエリアコーディネーター中心に手づくりしました。7月にフードバンクふじのくにを訪ね、マスクを寄贈しました。

【写真中央はフードバンクふじのくにへの寄贈の様子】

(4) 浜松市立鴨江小学校の5年生54名を対象に、SDGs 出前講座を開催しました。SDGsの17の目標に関するクイズや、ユニセフの命のメジャーの配布、ユーコープの取り組みなど参加型の授業を行いました。【写真右下は出前講座の様子】

(5) 三島市からの要請で、(株)コープライフサービスの社員が、家族葬をテーマとした講座を行いました。当日は48人が聴講し、地域とのつながりの中で、くらしに役立つ情報を提供することができました。



本部住所	〒420-0839 静岡市葵区鷹匠 2-13-4
代表 TEL・FAX	TEL 054-254-1180 FAX 054-251-2659
代表者名 (設立)	理事長 鈴木 隆博 (1957年6月10日)
組合員数・事業高	477,723名・457億1628万円
ホームページアドレス	https://www.zenrosai.coop/index.html

【2020年度活動報告】

静岡労済は、「健全な事業基盤を確立し、常に組合員から信頼され、安心を提供できる組織」を目指し、組合員の「安心」・「安全」への取り組みを展開しました。

1. コロナ禍における推進活動

新型コロナウイルス拡大の影響で、これまでの推進スタイルを踏襲しながらも、密を回避するための「新しい生活様式」推進策として

①主催会議のリモート開催②個別保障相談のリモート化③ショップ窓口の営業時間短縮と一部予約制の導入等を実施しています。

今後も、組合員目線に立った新スタイルの拡充を検討していきます。



コロナ禍につき、人数を絞って開催した静岡労済通常総代会 (2020年7月30日)

2. 社会貢献活動

(1) 「フードバンクふじのくに」への寄付

こくみん共済 coop 静岡推進本部において、保障の見直し・無保障者解消運動を通じて、組合員の可処分所得向上に寄与する取り組みをすすめることで、「フードバンクふじのくに」への寄付につながりました。

- ・マイカー共済見積り 1件あたり 100円
- ・マイカー共済新規加入 1件あたり 200円
- ・個別保障相談 1件あたり 200円
- ・こくみん共済新規加入 1件あたり 300円

対象寄付金額・・・1,700,000円を「フードバンクふじのくに」へ寄付しました。

また、共済ショップ沼津店・静岡店・浜松店へフードバンクBOXを設置し、来店者への理解を求めました (写真)。

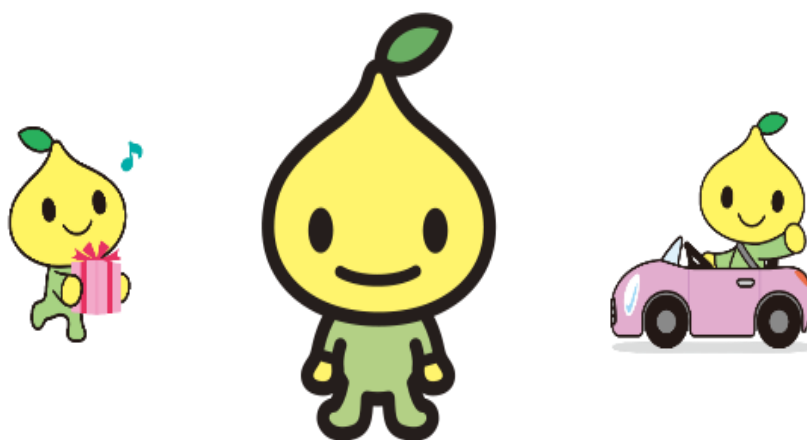


(2) 「7才の交通安全プロジェクト」「こどもの成長応援プロジェクト」活動

マイカー共済のお見積もり1件につき1本の横断旗を寄贈する取り組み、こくみん共済こども保障タイプへのご加入1件につき1本のなわとび・長なわを寄贈する取り組みを行なっております。各職域団体、一般地域に広く呼び掛けることで多くの横断旗、なわとびを寄贈していきます。

3. 災害対応

2020年度は静岡県内での大きな災害対応は発生しませんでした。2021年2月に発生した福島県沖の地震災害は、被災受付件数が1万件を超える大規模災害となりました。そのため、被災者への対応については、コロナ禍の状況を踏まえ、個人宅訪問を基本的に回避し、ご契約者から「被災状況自己申告書」「写真」などを郵送いただく書類審査対応を行なっています。今回は全国支援として静岡においても審査対応を行なっています。



本部住所	〒422-8017 静岡市駿河区大谷 836
代表 TEL・FAX	TEL 054-237-2712 FAX 054-237-3205
代表者名 (設立)	理事長 柴垣 裕司 (1962年7月7日)
組合員数・事業高	12,570名・12億3,049万円
ホームページアドレス	http://www.shizuokaunivcoop.jp/

【2020年度活動報告】

2019年度末から始まった新型コロナウイルス感染症の拡大は未だ収束の目途が立たず、静大生協の経営に非常に大きな影響を与え今後の事業構造の大転換を求められる事態となりました。

卒業式や入学式は中止、前期においては一部の科目を除きほぼすべての講義がオンラインとなり、また課外活動の自粛等で学内にほとんど学生がいない状態が続きました。

後期においては、学内規制の改善は多少されたものの、教室使用は通常期の50%の使用制限という状況が年度末まで続き通常期の半分の登校率となりました。この状況は大学生協の経営の基盤である食堂をはじめとする組合員の食生活を支える事業の大幅な利用の減少を招き経営に大きな影響を与えました。

2020年度の利用者数は前年▲119万1,172人(同比▲71.8%)、ご利用高は前年▲5億7,508万円(同比▲31.8%)、供給剰余は前年▲2億136万円(同比▲47.6%)という結果でした。特に食堂事業への影響は大きく、ご利用者数は前年▲56万3,187人(同比▲74.2%)、ご利用高は前年▲2億7,306万円(同比▲75.1%)、供給剰余は前年▲1億3,891万円(同比▲73.6%)で全体マイナスの約7割を占めています。また、海外旅行、国内旅行のご利用はほぼゼロで海外旅行については回復の目途は立たない状況です。

コロナの影響は対面を主体とする講座事業にも影響があり、特に新入生に提案したパソコン講座、英語セミナー、ビジョンナビセミナーは急遽リモートに切り替えるなどの対応を行いましたが、キャンセルも多く発生しました。一方で公務員講座はいち早くリモート対応を行い受講者も減少することなく前年プラス571万円(同比15.3%)となりました。また情報機器や書籍は新学期利用、校費利用などはコロナの影響が比較的少なく小幅なマイナスに留まることができました。

住まいの紹介などの斡旋事業の利用者は2020年入学者(2020年2~3月対応)においては、緊急事態宣言前にほぼ終わっていたため事業への影響はありませんでしたが、2021年入学者(2021年2~3月)は、来場者が大幅に減少し契約件数にも大きな影響がでました。

組合員への利用還元もコロナの影響により減少し書籍販売における組合員割引は1,037万円で前年▲242万円、ポイント還元は前年の約3分の1の121万円(前年373万円)でした。

<コロナ禍での組合員活動>

コロナ禍においても学生委員会による組合員活動は様々な工夫をして行ってきました。

オンラインによる新入生歓迎企画 『Hello! My Campus』



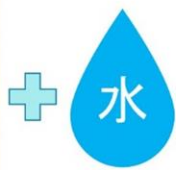
オンラインでのミニゲームやフリートークで新入生同士の交流を深め、上級生スタッフとの交流で学生生活への不安を解消し、新入生が希望を持って大学生活を迎えられるような企画を開催しました。

直前に Enjoy!推薦生 Talking を同様の手順で開催することで、より多くの新入生の不安解消に努めました。

防災の呼び掛け

避難袋を用意しよう！

↓ 静大生協提案の避難袋はこんな感じ



すぐに持ち出せるように

巨大地震が懸念されている中で地震が多発していることから防災について見直しました。避難の仕方、注意点、避難袋についてまとめることで防災について SNS を通じて呼びかけをしています。

新しく一人暮らしを始める新入生に静大オリジナルの防災セットを提案しました。

本部住所	〒432-8065 浜松市南区高塚町 300
代表 TEL・FAX	TEL 053-447-3358 FAX 053-449-2961
代表者名 (設立)	理事長 影田 周一 (1963年3月25日)
組合員数・事業高	20,554名・7億48万円
ホームページアドレス	http://www.suzuki-seikyo.jp

【2020年度活動報告】

令和2年度の我が国経済は、米中摩擦の一時停戦を受け消費税増税による落ち込みからの回復待ちという状況でしたが、コロナショックに見舞われ前半は大きく落ち込んだ状況でした。

そのような中、私たち生協では組合員のご要望を取入れ、イベント販売を年間で延べ310回実施する等、組合員の皆さんに喜んでいただける事業運営に努めてまいりました。その結果、供給高は、700百万円(予算比92.4%、前期比71.3%)、経常剰余金は、49百万円(予算比103.5%、前期比101.6%)となり、特販・指定店部門では、コロナ禍の影響で関連会社より消毒剤の別注や医薬品・健康管理用品の利用が増えたため利益が増加しました。全体では売上は前年を下回ったものの、還元セール回数を減らしたこともあり利益面では、前年並みとなりました。

<<部門別の主な活動実績>>

(1) 魅力溢れる売店づくり

- ①組合員のご要望取入れ⇒ 8月・2月ご意見収集強化月間実施
- ②品揃えの強化⇒ 全国・地元の有名品イベント販売 310回実施
スズキグッズの全売店取扱い強化 (MOTOGP 優勝グッズ他)



(本社売店)



(浜松売店)

- ③売店内の美化⇒ 売店職員・地区担当者による売店改善 (本部による売店実査実施)

- ⑱ 安全対策 ⇒ 新型コロナウイルス感染症対策の実施

(2) 自販機の管理

- ①ご要望に応じた設置⇒ 湖西・二輪技術センター都田・南伊場寮増設
- ②電子マネー対応機の増加⇒ 対応機 飲料自販機 289 台中 266 台に

(3) 業務改善とレベルアップ

- ①全員提案による改善⇒ 301 件（作業効率改善 96 件、経費削減策 13 件、販売促進策 107 件）
- ②外部生協との交流⇒ 日生協職域協議会・県生協連理事会・4 生協研究会
書面、WEB 会議実施

(4) 利益還元の実施

- 上期還元セール中止
- 売店・自販機商品セール実施(3 月)

(5) 法令等の遵守

- ①同一労働同一賃金への取り組み⇒ 正規職員の売店配置を廃止（本部異動）
- ②静岡県検査での指摘事項への対応⇒ 指摘事項の改善計画を県に報告
組合員管理（個人情報）に関する業務委託契約の見直し（電算処理取引先）

(6) 業務継承

- 特販担当者 2020 年 8 月終了
- 経理担当者 2021 年 9 月終了の準備

(7) 新型コロナウイルス対策

- 予防対策⇒ 本部・売店での飛沫防止・換気・消毒
書面・メールによる定期的な注意勧告・職員の体調と行動履歴の徹底管理

今後の日本経済は、コロナ感染が続いている中で消費活動への制限緩和が進まないこと、東京五輪の海外客受け入れ見送りによりインバウンド需要の回復が遅れることから、これまでの予想より経済の持ち直しのペースが鈍化することが予想されます。そのような中でも、私たち生協は組合員に喜ばれる新たなサービスの開拓等、組合員に愛され、喜ばれる生協を目指し、サービス向上と経営の強化に努めてまいります。



生活クラブ

生活クラブ生活協同組合（静岡）

本部住所	〒410-0062 沼津市宮前町 21-4
本部 TEL・FAX	TEL 055-923-4828 FAX 055-922-6153
代表者名（設立）	理事長 平山 和美（1987年11月25日）
組合員数・事業高	4,113名・11億4,702万円
ホームページアドレス	http://shizuoka.seikatsuclub.coop/

【2020年度活動報告】

<2020年度 私たちの到達点>

組合員数	4,113人			
班数	575班			
総利用高	1,147,016,418円	1人あたり月利用高	24,906円	
出資金	560,880,000円	1人あたり出資金	136,367円	

<拡大実績>

	加入人数	脱退人数	純増数	組合員数
実績	246人	241人	5人	4,113人
前年比	81.7%	74.4%		100.1%
計画比	47.3%	112.1%		93.2%

加入が246名、脱退241名、純増5名、組合員数4,113人です。

新型コロナウイルスの影響で活動自体に難しさが伴ったものの純増となりました。

<広報活動>

- (1) 単協主催や各支部主催のイベントを随時ホームページやSNSに掲載しました。
- (2) 図書館スポンサー制度（雑誌購入費用を負担し広告を掲載）を継続しました。

沼津市（沼津市立図書館）、三島市（三島市立図書館）、富士市（富士市立中央図書館・富士市立東図書館・富士市立西図書館）、裾野市（裾野市立鈴木図書館）、静岡市（静岡市立中央図書館・静岡市立御幸町図書館・静岡市立南部図書館）、藤枝市（藤枝市立駅南図書館）、焼津市（焼津市立図書館）、島田市（島田市立図書館）、磐田市（磐田市立中央図書館）

(3) 各市町の子育てガイドに広告を掲載しました。

沼津市（いきいきぬまづっこ）、三島市（みしまっ子 子育て朝育ちブック）、
函南町（こんにちは赤ちゃん）、裾野市（子育て情報誌）、藤枝市（ふじえだ子育て
ガイドブック）、焼津市（やいづ子育てすくすくガイド）、島田市（しまいく）、
磐田市（いわた子育て情報誌わわわ）

<遺伝子組み換え食品・作物を作らせない活動>

●自生 GM なたね調査活動を実施

4月から5月にかけて単協全体で40か所調査を実施しました。その結果、静岡市清水区でGMなたねを検出しました。GM汚染の広がりを監視するために継続的な調査が必要です。

●GMOフリーゾーンサポーター宣言登録活動を実施し163筆集まりました。

<東日本大震災復興支援>

●「ふくしま・栃木の子ども支援企画リフレッシュツアー in 静岡」は三島市で9月に実施することで準備をすすめていました。しかし、新型コロナウイルス感染拡大に伴いツアーにおける感染防止対策も難しいことから、今年度の開催を断念しました。

<オンラインエシカルフェスタ参加>

●静岡県が11月から開催するエシカルライフに共感するオンラインエシカルフェスタに生活クラブ静岡として参加しました。



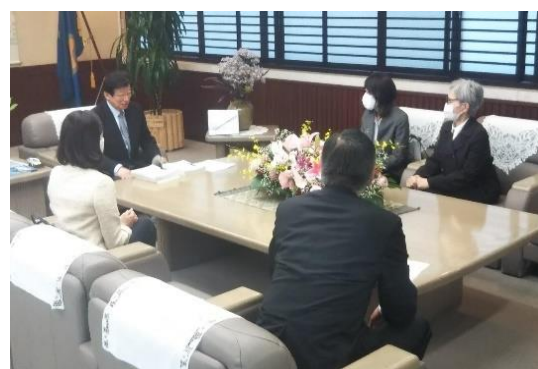
<その他>

●ふじのくに東部消費者推進協議会に生活クラブから代表を出しました。

●「六ヶ所再処理工場」に反対し放射能汚染を阻止する全国ネットワークの活動（阻止ネット）に生活クラブから代表を派遣し、阻止ネット主催の「脱原発社会に向けた地域学習会」に参加しました。

<リニア中央新幹線工事に伴う静岡県（知事）への賛同署名の実施>

●工事に伴う大井川の流量減少問題について生活クラブ静岡として静岡県（知事）の対応を支持（賛同）の署名活動を8月から9月で実施しました。その結果、2,170筆の署名が集まりました。署名の広報もコロナ禍で限定されるなか、短期間で多くの署名が集まったことは組合員だけでなく県内外でこの問題に対する関心が高いことの現れです。集まった署名用紙は10月9日静岡県へ提出しました。さらに、JR東海と国土交通省へ「リニア中央新幹線工事に伴う水問題と環境問題への要望書」を提出しました。



本部住所	〒422-8520 静岡市駿河区登呂6丁目14-27
本部 TEL・FAX	TEL 054-282-2140 FAX 054-282-9992
代表者名 (設立)	理事長 増田 勝俊 (1997年9月18日)
組合員数・事業高	28,355名・3億4,373万円
ホームページアドレス	http://www.kyousyokuin-seikyo.com/

【2020年度活動報告】

(1) 自主供給事業

共同購入では、全国統一日程により年14回(前年18回)職場や組合員宅にチラシを配布しました。前年より配布回数は少なかったものの、供給高は前年比110.6%と好調でした。

年度初め、マスク等の衛生用品が不足していた時期に、マイページのメール機能を活用し、入荷できたものを随時組合員にご案内しました。

組織供給では、「女性部共同購入」と「一人一品利用運動」をそれぞれ年3回実施しました。「一人一品利用運動」は、第2回が過去最高の供給高となり、第3回ではその記録をさらに更新することができました。

巡回供給では、感染拡大防止のため学校訪問等の巡回活動を自粛したため、供給高は前年比92.7%と苦戦しました。



(2) 指定店事業

優待割引等の特典がある指定店を紹介した「モバイル指定店商店街」を作成し、全組合員に配布しました。

協賛指定店を利用した組合員に抽選券を配布し、当選者に賞品の「ズワイガニ」をプレゼントしました。

例年実施している指定店研修会は、感染防止のため開催せず、教職員生協の広報媒体等をまとめた資料をすべての指定店に送付し、指定店事業の活性化を呼びかけました。



(3) ガソリン事業

教職員生協の組合員証は、そのままガソリンカードとして提携するスタンドで利用でき、利用代金は、給与からの天引きや口座引落により支払います。

利用者の中から、抽選でカタログギフトが当たる「組合員カード利用促進キャンペーン」を実施しました。

賞	金額	当選人数	カタログ名	備考
A	100,000円	1名	THE PREMIUM GIFT	約148品(温泉・食事・体験・雑貨)
B	30,000円	5名	おいしいお米の贈り物	約87品
C	10,000円	10名	おいしいお米の贈り物	約66品
D	5,000円	50名	優良万葉	約340品

「A賞」100,000円 「B賞」30,000円 「C賞」10,000円 「D賞」5,000円

(4) ハウジング事業

2021年3月末現在、14社のハウスメーカーと提携しています。割引特典があり、新築やリフォームなど、組合員のニーズにお応えしています。

教職員生協主催の「住まいの見学会」を、10月に21会場、2月に36会場で開催しました。

(5) マイページ

デジタル化の時代に対応すべく、2017年度からマイページの運用を開始しました。スマホの簡単操作で、デジタル組合員証の表示、請求明細の閲覧、指定店の確認、ガソリン価格やスタンド検索等、組合員へのさらなるサービスの向上に努めています。

マイページの登録促進を図るため、QUOカード500円分をプレゼントする「マイページ登録キャンペーン」を実施しました。

マイページ登録キャンペーン
 期間中のマイページ登録者様全員に
QUOカード(500円分)をプレゼント
 期間：令和2年11月16日～令和3年1月31日

マイページに登録するとこんなにお得!
 ① 登録者限定クーポン、タイムセール、限定商品のご案内 ※アプリ登録が必要です。
 ② メールにてお得な情報を定期配信
 ③ 請求明細・ガソリン価格をいち早く確認

(6) 教育文化事業

南極越冬隊員経験者が講師を務める、出前授業「南極クラス」を県内の小中学校31校で開催し、約2,300名の児童生徒が聴講しました。

「自作教材・教具創作助成」として、教職員の日頃の教育実践に対して助成金を贈呈しました。

静岡県教育事業団体の共催事業として、小学校入学前後の生活習慣や学習習慣等を冊子にまとめた「これで安心!!新1年生」を作成し、保護者に無償配布しました。



(7) 社会貢献活動

フードバンク活動を支援するため、女性部共同購入の利益の一部を「フードバンクふじのくに」に寄贈しました。

営業車両すべてに「学校安全パトロール」のステッカーを貼付し、子どもたちを守る活動を推進しています。



2020.10.16 寄贈式



浜北医療生活協同組合

本部住所	〒434-0034 浜松市浜北区高畑 18
代表 TEL・FAX	TEL 053-585-5715 FAX 053-584-1551
代表者名（設立）	理事長 間間 元（1997年9月16日）
組合員数・事業高	4,655名・4億8,062万円
ホームページアドレス	http://www.mcp-hamakita.jp/

【2020年度活動報告】

1. 事業経営

コロナ禍で利用前年減を見込んでの予算でしたが、医療（診療所）はほぼ前年並み 99.8%、福祉介護は伸長 104.2%の増収増益となりました。しかしコロナ禍の特別な要因（組合員活動費、会議費、研修費など大幅な減）もあり経営水準変化はなく引き続きの改善が必要です。

（1）医療事業

新型コロナが感染拡大するなか、組合員・地域住民の不安に向き合い、迅速に対策を講じた1年でした。診療所の前にプレハブを設置し（写真右上）、発熱患者専用の診察室として活用しました。11月～3月の期間にPCR検査40回、抗原検査51回実施しました。

日生協はじめ医師会などから、フェイスシールドやガウン、マスクなどの物資支援を受け、日々活用しています（写真右下）。

（2）福祉介護事業

介護事業所全体で記録用タブレットを導入しました。また、ショートステイで就寝中の呼吸・脈拍を検知するセンサーを導入するなど、全体でIT化を促進しました。

利用者人数の傾向は前年比 145%と大伸長した訪問介護や訪問看護（訪問リハビリ含む）と居宅介護支援（ケアプラン）が前年比 110%を超え、2つの通所介護（デイサービス）は微増でした。赤字が続き経営改善が急がれる短期入所（ショートステイ）は大きく伸びた昨年比では利用者数は93%の減でしたが、事業高はほぼ予算通りでした。



2. 組合員活動

(1) 健康チェック、健康づくりチャレンジ

例年 20 カ所で開催していた健康チェックは、依頼があっても断らざるを得ず 1 カ所にとどまりました。健康づくりチャレンジは、ウォーキングなど 14 のコースを設定し、142 人が参加しました。

(2) 出前講座

職員等が講師になって（理学療法士・作業療法士が中心）、9 つの支部全てで出前講座を実施しました。「ペットボトルのふたが開けづらい」「寝覚め時に体が硬い」など、日常生活のなかでの悩み・疑問に答える企画で好評でした。

(3) 班会

非常事態宣言で一時中断しましたが、その後感染症対策を講じながら、ウォーキング、俳句、フラダンスなど、とりくみを継続しました。

(4) たすけ愛ネット

2019 年 9 月の設立から 1 年が経ちました。ちょっと困ったことを気軽に助け合える有償ボランティア活動として、約 40 名が応援者登録しています。2020 年度はのべ 538 回の支援を行いました。食事作りや掃除が多い中、おうちコプのとりこみ、話し相手などきめ細かい支援も行っています。

(5) 子育て支援

2 歳児とその保護者を対象とした、子育て支援のとりくみ（年 20 回）も 4 年目となりました。地域の公会堂に会場を移して継続しました。

(6) フードドライブ

県生協連の呼びかけにこたえて「フードバンクふじのくに」の冬期のフードドライブに初めて参加しました。約 50kg の食料品を寄贈しました。

(7) 国会請願署名

「コロナ禍から国民のいのちと生活をまもるための改善を求める請願署名」にとりくみました。生協ニュースひまわりに署名用紙を折り込んだところ、年度内に 1,432 筆が寄せられました。全国で 24 万 4600 人が国会に提出（3 月 4 日）されています。



pal*system 生活協同組合パルシステム静岡

本部住所	〒417-0801 富士市大淵 2297-8
代表 TEL・FAX	TEL 0545-37-1800 FAX 0545-37-1811
代表者名 (設立)	理事長 大信 政一 (2007年4月2日)
組合員数・事業高	36,609名・42億9,238万円
ホームページアドレス	http://www.palsystem-shizuoka.coop/

【2020年度活動報告】

1. SDGs やエシカル消費を広げる取り組み

東海大付属静岡翔洋高校の高校生、お茶の山英とともに、次世代を担う若者のアイデアを生かした「グリーンティー」の商品開発を行いました。月に一度行う特別授業静岡茶の持続可能な生産・消費につながる商品づくりについて意見交換を重ね商品化が実現し、3月より静岡独自商品チラシ「Shizu マルシェ」にて取り扱いを開始しました。



【パッケージデザイン】



【集合写真】

2. 生活困窮者支援の取り組み

パルシステムグループでは2019年度より毎週セット後に余る予備分の青果を、生活困窮者などへの支援を行う締結先団体へ活用する仕組みをスタートしました。静岡では、今年度10月から毎月1回50kgの青果をNPO法人青少年就労支援ネットワーク静岡へ寄贈しました。寄贈した青果は、主に静岡県東部で子どもの学習支援利用者、ひとり親、就労支援相談利用者などの暮らしにお困りの方への支援に役立てられています。



【NPO法人青少年就労支援ネットワーク静岡への寄贈の様子】

コロナ禍で生活が一層困窮を極めているひとり親支援のためにシングルペアレント101が県内3会場、合計6回開催した食料配布会に対し、延べ600kgの予備青果を寄贈し、20名の役職員が運営支援を行いました。



【必要なものを選べるピックアップパントリー形式】



【運営スタッフ集合写真】

3. ピンクリボン講演会

たすけあい活動助成金を活用し、乳がんの啓発を目的とした「乳がん特別講演会『前を向いて一歩ずつ。～AYA世代（思春期・若年成人 15歳～39歳）のがんを知ろう～』」を開催しました。タレントの矢方美紀さんによる講演と映画上映会の二部構成とし、会場参加とYouTube配信を行いました。合計415名の参加がありましたが、映像や音が途切れ多くの方にご迷惑をかける状態となり、後日再配信（再視聴者308名）を行いました。



〔元 SKE48 矢方美紀さんによる講演の様子〕

4. 災害支援

7月に熊本県、九州全域、中部地方など広範囲で記録的な大雨となり、河川の氾濫や土砂崩れが発生しました。組合員へ「2020年7月豪雨」災害緊急支援募金を呼びかけたところ、静岡の組合員からは合計2,083,312円、パルシステムグループ全体では総額1億4,527万9,493円のご支援をいただきました。集まった募金は、被災した産地・取引先の支援、被災地で活動する支援団体への支援、大きな被害を受けた地域の自治体へ向けた義援金として贈呈されました。



〔7月豪雨緊急支援募金 目録贈呈式の様子〕



あいち生活協同組合

本部住所	〒457-0041 名古屋市南区薬師通り 1-14
代表 TEL・FAX	TEL 052-821-2010 FAX 052-821-2388
代表者名 (設立)	理事長 子安 貞継 (1989年9月1日)
組合員数・事業高 (浜松地区)	7,143名 ・ 7億5,415万円
ホームページアドレス	http://ichoice-coop.com/

【2020年度活動報告】

2020年度の取り組みで「あいち生協は3年後にはこうあってほしい」という「将来像」を組合員と役職員が共同して作り、それを力にして生協運営を進めて行くために「中期計画策定会議」を開催しました。

生協理念を実現する為

- ① 3年単位でビジョンを設定し、ビジョン達成に必要な課題を明確にし、その課題の解決を組合員と一緒に考えていく。
- ② 第一次中期計画では、理念達成までの中期目標をスローガン化する事で、組合員に伝わりやすい形で発信する。
- ③ 第一次中期計画の対象期間は2021年～2023年度の3年間を対象期間とする。

以上の3点を目標とし、取り組みました。

☆組合員と共に作り上げたキャッチコピーは下記の通りです。

テーマ毎に策定されたキャッチコピー

ビジョンとテーマ	キャッチコピー
●食と農	
【安全安心】	おいしい安全 ワンランク上の My チョイス
【共に生きる】	共に育ち 共に遊ぶ 10年先のみんなのために
【商品】	あなたにピッタリ 愛チョイス
●学ぶ	
【交流】	作り手 作る手 未来につながる手
【学習】	楽しく学んで豊かに暮らす
●くらし	
【平和】	過去に学び未来を創る
【環境】	子どもの未来を守る
【事業】	信頼のオンリーワン生協へ

- ・組合員と一緒に思いをつむいだビジョンやテーマ、課題に基づき、組合員活動や事業活動の案が作成され、2021年度の総代会に議案として提案されます。
- ・議案の承認後は、パンフレットを作成し全組合員とビジョンを共有します。
- ・組合員活動、事業活動は中期計画に基づき行われ、組合員も参加して定期的に行われる「ビジョン推進会議（仮）」にて進捗確認が行われます。
- ・中期計画3年目にあたる2023年は、第1次中期計画の最終年になるとともに、第2次（2024～2026）中期計画の策定年度となるので、ビジョン推進会議と平行してあいち生協をつくる会議が開催されます。

